

ひろげる つなぐ かえる

2013

7

2013年6月25日発行
通巻175号



P1-2 熱中手帖。

-これまで×これから-

P3-4 三重ぐるり

～みえの市民活動～

- P5 募集のご案内、助成金情報
- P6 クローズアップ協創のヒント集、活動のぞき見隊
- P7 マイNPO物語、NPO・ボランティア私の一冊 ほか

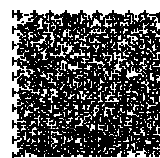
みえ市民活動・ボランティアニュースのリニューアルについて

特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター 代表理事 松井真理子

特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンターは、三重県内の中間支援団体をネットワークするユニークな団体ですが、このほど代表理事を交代しましたので、みえ市民活動・ボランティアニュースの紙面のリニューアルと併せてご挨拶させていただきます。

過去2年間にわたって全国をかけめぐった「新しい公共」を実体のあるものにしていくためには、NPOをはじめとする市民セクターの力量強化とネットワークが不可欠です。私たちは組織の特長を生かし、全県的な視点で果敢にチャレンジして参りますので、どうかご指導のほどお願いいたします。

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



執中手帖。

—これまで×これから— vol.13

奈佐の浜に、伊勢湾に
豊かな海を取り戻すために

22 世紀 奈佐の浜プロジェクト委員会

事務局長 森 一知

きれいな四日市を発信したい

活動のきっかけをお聞かせください。

“コンビナートのまち”という四日市のイメージを変えたくて、地元のイメージアップのために不法投棄の現場だった富双緑地公園のゴミ拾いを始めました。月 1 回拾って、1 年半でゴミがなくなったので、次は、ゴミとして漂着したペットボトルや家電製品が山となっていた吉崎海岸をきれいにしようと「四日市ウミガメ保存会」として、毎月第一日曜日に海岸清掃をスタートさせました。

いざ海岸清掃を始めると、シロチドリの産卵地で立入禁止区域があったり、海浜植物や野鳥の巣があったりと、実際どこまで入っていいのかわからないことが多くて悩みました。そこで、専門家の先生に来ていただいて、清掃の後に、皆で話を聞く勉強の時間をつくり、自然観察会や学習会をすることにしました。2009 年から始めて、現在では 50 回を超えました。

吉崎海岸をアカウミガメが産卵できる浜にすることを目標に清掃していたところ、COP10^{*}が名古屋で開催された 2010 年に、7 年ぶりにアカウミガメが産卵にやって来たんですよ！たばこのフィルターやペットボトルのふたなどの人工ゴミが落ちてない日本一きれいな砂浜が誕生した、終わったと思い喜んでいました。ところが、2 週間後に爆弾低気圧で嵐がやって来て、7 カ月間頑張ってきたきれいにした海岸が、たった 1 晩でリセットされてしまったんです。

その時、地元の自治会長さんが「今まで、ゴミとたたかっていると思っていたけど、本当の敵は自然

でした。でも、今は森さんをはじめ、皆がいるから心配していない」と言われた言葉に胸を打たれました。

その後、ゴミの元を断つために、三重県中の海の好きな人を集めた「海づくり会議みえ」の活動も始めました。

* COP10：生物多様性条約第 10 回締約国会議

海のごみをゼロにするためには、山の保全が欠かせない

奈佐の浜プロジェクトは、こういった活動なのですか。

伊勢湾全体の漂着ゴミは、年間 1 万 2 千トン。その内の約 5 千トンが鳥羽市に漂着し、さらに鳥羽の離島 答志島の奈佐の浜には 3 千トンがたどり着くんですよ。奈佐の浜は、潮流に乗って伊勢湾内のゴミが集まるゴミの終着駅なんです。

流れ着くゴミは島民が捨てたものではなく、すべて伊勢湾流域の愛知、岐阜、三重の東海三県（以下「三県と略」）から流れ出たもの。そこで県内だけでなく、愛知、岐阜の環境シンポジウムなどに参加して何度も現状を伝え、ゴミを捨てないでと訴えました。



2012年1月に、鈴木英敬三重県知事が三県と名古屋市の首長会議で奈佐の浜の窮状を訴えたのが大きなきっかけになり、同月に三県の26の環境団体などが集まって愛知県で開催した「ゴミと水を考える集い」において、奈佐の浜の「海岸清掃・漂着ゴミ勉強会」を三県合同で開催することが決まりました。そのために三県の環境団体や漁協などの約30団体によって結成されたのが「22世紀 奈佐の浜プロジェクト委員会」です。

開催された2012年6月には、地元の人も含めた三県からのボランティア300人が集まりました。現地へ行くと、地元の人たちが手づくりの横断幕を掲げて歓迎してくれました。この日、集めたゴミの量は約3.5トン。拾ったゴミの処理は、鳥羽市が一手に引き受けてくれました。

島の人との交流も嬉しかったですね。地元のお母さんたちは三県から集まったボランティアのために、朝早くからおいしい味噌汁を作ってくれたのです。島の皆さんをはじめ、鳥羽市や国・県などの行政機関の協力体制には本当に感謝しました。

最初の頃は、流木はゴミかゴミでないかを勉強しながらやってきましたが、奈佐の浜での海岸清掃以降、流木はゴミだと決めたんです。なぜかという、答志島では、海苔の養殖が盛んです。伊勢湾に流れ込む川によって、山のミネラルなどの栄養分が最終的に届く場所でもあるため、おいしい海苔が採れるのですよ。でも流木が漂着すれば、海苔はできなくなるので、漁業者にとって死活問題なのです。実際、答志島のゴミの8割～9割は流木です。海そのものではなく、山林の間伐材を手入れすることなどが伊勢湾のゴミを少なくすることにつながってくるのです。伊勢湾のゴミをゼロにするために、海に隣接する地域だけではなく、内陸部や山間に住んでおられる方の協力も必要なのです。

100年後は、ゴミゼロに！

今後の展望や夢は？

「5年後に奈佐の浜の漂着ゴミの3分の1を減らす。10年後にゴミを半分に減らす。100年後にゼロにする」を目標にしています。現在、「22世紀 奈佐の浜プロジェクト委員会」には、東海三県の50団体が賛同しています。3年以内にこれを各県50団体ずつ、合計150団体にしたいと思っています。

今まで環境団体などが、それぞれの地域だけで活動しているのが不思議だったんです。地元の浜がきれいになったら終わりではなくて、隣まちの浜に清掃に行ってもいいんですよね。海をきれいにする目標に向かって肩書きは関係なく、みんな同志なんですよ。

最終的には、地元の吉崎海岸に集まって、「今日はゴミがないので、すぐに勉強会をしよう！」というのが夢ですね（笑）。



奈佐の浜での清掃活動



当日の参加者

※取材後、2013年6月8日（土）に岐阜県郡上市で、「長良川流域エクスカッション」が22世紀 奈佐の浜プロジェクト委員会主催により開催されました。伊勢湾に注ぐ代表的な河川の長良川上流域、郡上市を訪れて、森林の現状を体感し、伊勢湾流域全体で奈佐の浜の漂着ゴミの問題について考えられたそうです。（事務局注）

DATA

22世紀 奈佐の浜プロジェクト委員会

事務局住所 〒510-0017 四日市市羽津町 2-16
T e l 090-5111-0297
F a x 059-331-8616
E - m a i l info@kame-kamehakubutukan.com

ホームページ <https://www.facebook.com/nasanohama>
代 表 者 小浦 嘉門
団体設立年月日 2012年4月1日
会 員 数 50団体



三重県内で魅力ある活動を行っている市民活動・ボランティア団体等を県内各地域の市民活動（支援）センター等の協力を得て、ご紹介します。

夏が近づくと自然の中でのアウトドアの機会が増えますね。海や山や川に関わる活動をしている団体は・・・？

今月のテーマ

海・山・川に関わる団体

北勢 地域

特定非営利活動法人 多度自然育成の会

情報提供：特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

国の天然記念物「多度のイヌナシ自生地」の環境について、たくさんの解決しなければならない課題があります。地域住民の暮らしを守るための獣害対策や稚木持ち帰りなどと自生地の保全との兼ね合い、原種としての遺伝子保護と新品種との交配の危険性などです。それらを考えながら、みなさんといろいろな活動をする中で、そのノウハウや人とのつながりができてきて、「里山の再生」「身近な自然の再生」の可能性を広げていきたいと思えます。

自生地の下草刈りの様子



ひとこと PR! 「地域の環境や文化に貢献しよう」をモットーに、まちづくり、環境保全、子どもの安全安心の活動をしています。

✉ npotado@gmail.com （事務局）

北勢 地域

高松干潟を守ろう会

情報提供：四日市市なやプラザ

高松干潟は三重県川越町にあり、朝明川河口と右岸前浜に 28 ha の砂質干潟が広がります。私たちの団体は干潟の重要性和大切さを次世代につなげることを目的として、海岸線の清掃活動、干潟観察会、海岸線の調査研究を行っています。春から夏は潮の干満差が大きく、生き物観察会を調査を兼ねて開いています。多くの人が潮干狩りに訪れます。秋から冬は渡り鳥観察会を開きます。

5月に開催の「干潟のまつり」の様子



ひとこと PR!

干潟の楽しみ方を観察会から伝えたい！お声をかけて下さい案内します。

✉ yy-1414@ccnetmie.ne.jp
（高松干潟を守ろう会 会長・事務局 水谷いずみ）

北勢 地域

若松海岸通り美化ボランティア 推進委員会

情報提供：鈴鹿 NPO サポートセンター

鈴鹿市の若松地区は、伊勢湾の西側に位置し、南北に細長い海岸線に沿った地域になっています。海岸線は、消波テトラポットが敷き詰められており、不法投棄ごみの温床になっていましたが、きれいな海岸を取り戻そうと地元の自治会・各種団体が協力し、平成11年秋より美化活動に取り組んでいます。現在、清掃ボランティアは、若松、千代崎、原永の各海岸通りを年2回（春・秋）実施することとし、今年度の第1回目は5月18日（土）に行われ通算26回目となりました。

清掃活動の様子



ひとこと PR! ペットボトルや空き缶などのポイ捨てごみが多いので、ポイ捨てごみが無くなることを願っています。

☎ 059-385-0200
（鈴鹿市若松地区市民センター）

伊賀 地域

特定非営利活動法人 地域と自然

情報提供：特定非営利活動法人 なばり NPO センター

1998 年 4 月に設立。身近な川やその周辺の自然環境を調査して、『生き物図鑑』を発行するなど、身近な自然をわかりやすくするために活動してきました。特に今年で 10 回目になる名張川の清掃の取り組みではその中心となり、40 の地域団体と名張市民 4700 名以上の方に参加していただきました。一方では、赤目四十八滝のキャンプ場の経営に乗り出したり、「ちよいまるず」という箏笛の演奏グループとしても活動しています。今は名張市内中町で、「ちよいまるず カフェ」という飲食店を経営して、地域のにぎわいと自然豊かな環境を守る活動のどちらも全力投球の日々です。

ひとこと PR! お店をぜひ、訪ねてみてください。新鮮でおいしい食べ物や自然環境に興味をわくツールをたくさん用意していますよ。



✉ choimarus@gmail.com（ちよいまる）

中勢 地域

ジュゴンパラダイス三重

情報提供：津市市民活動センター

絶滅が危惧されている国の天然記念物ジュゴン。日本では唯一鳥羽水族館で1頭のメスのジュゴンが飼育されています。2011年2月にオスのジュゴンが死亡し2世誕生は叶いませんでした。鳥羽水族館はジュゴンの長期飼育の世界記録を持ち、繁殖に関してもノウハウを蓄積されています。繁殖に向けてオスのジュゴンを迎え入れてほしいと思いますが、絶滅危惧種であるジュゴンの各国間の移動は大変難しく、そのためには大勢の人にジュゴンの生態や現状を知ってもらい、日本中から声が上がるように広報活動を展開していきたいと考えています。

「夏休み・親子で学ぼう!ジュゴンと沖縄の海は今」で折り紙を折る



ひとこと PR! ジュゴンのグッズなどが置いてある「じゅごんの部屋」でジュゴンや海、いろいろなことをおしゃべりしませんか?

✉ dugong_paradise2000@yahoo.co.jp (野田)

南勢 地域

特定非営利活動法人 エコネット伊勢志摩

情報提供：いせ市民活動センター

河川や海の浄化活動・自然回復力強化に向けて、汚染の源である家庭からの廃水流出の低減・浄化や農地での薬品散布の抑制などの自然農法の実践を進めています。また、以下のような地域環境の改善、浄化の啓発活動を行っています。

1. 自然農法の取組み・・・子ども、市民参加の田植えや刈取り、体験会を実施
2. 河川や海の浄化、自然回復力強化の取組み
3. 生活排水浄化の取組み①廃油石鹸づくり、②生ごみ堆肥化「ぼかし」づくり、③米のとぎ汁発酵液づくり
4. 地域イベント・学校への出前など、啓発活動

不耕起農法による田植え



ひとこと PR! 美しく豊かな自然を残し、汚染のない山海の生物を残し育むことが、私たちの使命であり責任です。

☎ 0596-20-7631 (代表 横山勇)

東紀州 地域

熊野レストレーション

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

2011年9月の紀伊半島大水害で集まった災害ボランティアが、日常的な地域への支援を目指して結成しました。休耕田の再開発をはじめとする飛鳥熊ノス村の立ち上げや、災害と獣害を防ぐため、森林山保全のボランティアも行っています。また、ひとたび災害が発生すれば、チェーンソーを使ったテクニカルボランティアとして、全国に駆けつけています。外部からの支援も引き込みながら、田舎からできることを発信しています。

活動風景(中山間支援事業)



ひとこと PR! 紀伊半島南部、東紀州地域を中心に活動しています。山・川・海を通して、地域の素晴らしさを伝えたいです。

☎ 090-8658-6601 (端無)

中勢 地域

松阪山岳会/松阪山岳会FMC

情報提供：松阪市市民活動センター

松阪近郊に住む、山登りを趣味とする仲間が集い、登山を通してのスポーツの振興、体力づくり、健康増進を目的に活動しています。山岳会は設立65年、兄弟組織であるFMC(低山のハイキング中心)は来年で30周年を迎えます。活動は、県内・中部山岳・外国の山などへの山行を年間通して30回ほど企画しています。また松阪市市民ハイキングを年2回行い、登山大会などの地域行事にも参加し、山友達の輪を広げています。楽しいだけでなく、安全な山登りを目指し、登山セミナーや研修会を定期的に開催、自然保護活動にも力を入れています。



2013春・松阪市市民ハイキング

ひとこと PR! 10代～70代までの100名が、初心者向けハイキングから本格的登山までの活動をしています。お気軽にご参加ください。

☎ 0598-52-1752 (門山方)

南勢 地域

立神四季物語 実行委員会

情報提供：志摩市民活動通信 sanpo

志摩市阿児町立神地区の自然と歴史を舞台に活動しています。20世紀最後の日に、立神西山慕情ヶ丘から英虞湾に沈む、夕日を観る集いから始まり(日本夕日百選)、春、立石浦の夫婦岩から、桜並木を散策しながら一句ひねる「俳句でハイク」夏、里山の孟宗竹で親子手作り筏レースと巨大流しソーメン 秋、慕情ヶ丘の夕日とシャンソンの名曲「慕情」とボジョレ・ヌーボーを楽しむ 冬、真珠王から立神の海を取り戻した記念碑を囲み「立神祭」と餅つき大会など、四季折々の物語をつなげ、今年で14年目になります。

立神夏物語の様子



ひとこと PR! 先人が守り育んだ海や山と愛する思いを受け継ぎ、子どもたちに伝え送る、それが私たちの使命です。

☎ 0599-43-7744
(志摩市市民活動支援センター「あすば〜る」)

来月のテーマは

人権や平和に関わる団体

です。



募集とご案内

あなたは一人ではありません！ 第35回 あけぼのハウス三重

乳がん体験者の方ならどなたでも参加できます。再発した方も、手術して間もない方も、勇気を出して参加してください。

日時 7月1日(月) 12:00～15:30

場所 伊勢市観光文化会館 3階和室(近鉄宇治山田駅前)

対象 乳がん体験者およびその家族

参加費 200円 ※要申込み

持ち物 ランチ持参してください

問合せ先 乳がん体験者の会「あけぼの会三重支部」

Tel 090-2944-4773 Fax 0596-25-3426 (小野)

メール onomie.ak@ezweb.ne.jp

笑い癒しの市民公開セミナー 「マジックとユーモアで心の健康を！」

このセミナーは鈴鹿医療科学大学に新しくできた「臨床心理コース」の企画による連続公開講座です。今回は日本独自の心理療法「内観療法」の大家である三木善彦先生(大阪大学名誉教授、臨床心理士)を講師としてお招きして心の健康についての楽しいお話をおうかがいします。

日時 7月4日(木) 18:30～20:00

場所 アストプラザ アストホール アスト津4階(津駅東口隣接ビル)

対象 一般の方、対人援助職の方、心の健康に関心のある方

参加費 無料 **募集人数** 200名

応募方法 TelまたはFaxで申込み ※余席がある場合は当日参加も可

問合せ先 鈴鹿医療科学大学 庶務課

Tel 059-383-8991 Fax 059-383-9666

～原発ゼロを実現させるために～ 第4回 原発シンポジウム(最終回)

今回のテーマ ①福島の人々 ②政治の中の原発
テーマ毎に資料説明を行い、討論にたっぷり時間を使います。「原発ゼロを実現させるためにどうしたらよいか」一緒に考えましょう。

日時 7月14日(日) 13:30～16:00

場所 じばさん三重 2階研修室6(四日市市安島1-3-18)

対象 原発に関心をお持ちの方

参加費 無料 ※申込み不要

問合せ先 脱原発四日市市民の集い・シンポジウム実行委員会

Tel 090-1414-4450 (大野)

見つめよう、わたしたちの生きている世界 フォトジャーナリズム展 三重 2013

福島第1原発作業員や日本の原発輸出予定国ベトナムを写した「写真家小原一真作品展」と、「忘れないで!ぼくたちのこと〜第9回『DAYS JAPAN』国際フォトジャーナリズム大賞受賞作品展」を開催します。

日時 8月23日(金)～28日(水) 10:30～19:00
(最終日は17:30まで)

場所 津センターパレス(地下) 市民オープンステージ

【小原一真 報告講演会】「ベトナム、フクシマから」
福島第1原発や日本の原発輸出が予定されているベトナムを取材して目にした現地の姿、耳にした労働者の生の声を語っていただきます。

日時 8月25日(日) 13:30～16:00

場所 津センターパレス(地下) 研修室

参加費 無料 ※申込み不要

問合せ先 フォトジャーナリズム展三重

Tel & Fax 059-229-3078 (眞弓)

メール photojournalism_mie@yahoo.co.jp

HP <https://www.facebook.com/photojournalism.exh.mie>

すてきな出逢いを・・・ いいなん夏物語ツアー at リバーサイド茶倉

真剣に結婚を考えている独身者が、飯南地域の自然の中で魚獲りや木工体験、バーベキューなどを通じて交流します。

日時 8月24日(土) 10:00～15:30

場所 リバーサイド茶倉(松阪市飯南町粥見1084-1)

※当日松阪駅から茶倉までの送迎有

対象 50歳までの独身者 男性(松阪市に在住の方 20名)
女性(住所は問いません 20名)

参加費 男性 3,500円、女性 2,500円

募集期間 7月10日(水)～8月15日(木) ※先着順

応募方法 HPからダウンロードした応募申込み用紙に必要事項を記入の上、郵送またはFax、E-mailにて申込み。
※申込み用紙は、松阪市役所本庁1階および各地域振興局でも入手可

問合せ先 松阪市飯南地域振興局 地域振興課

〒515-1411 松阪市飯南町粥見3950番地

Tel 0598-32-2511 Fax 0598-32-3771 (岡本)

メール chishin.nan@city.matsusaka.mie.jp

HP <http://www.city.matsusaka.mie.jp/>

助成金情報

助成金情報は、弊センターホームページでも多数ご紹介しております。

HP <http://www.mienpo.net/center/>

- ・東海ろうきん 事業型NPO育成支援講座 受講生募集! 7月3日(水) 必着
- ・Panasonic NPOサポートファンド(分野:環境・子ども) 7月31日(水) 必着
- ・中部の未来創造大賞 ～みなさんの「地域づくり」の活動を応援します～ 7月31日(水)
- ・ユニバール財団 「東日本大震災支援プログラム」こころのケアのための「傾聴ボランティア」を応援します 7月31日(水) 17:00 必着
- ・KDDI財団 社会的・文化的諸活動助成(分野:社会・教育・環境・国際) 8月8日(木) 必着

クローズアップ

協創のヒント集

県民が力を合わせることによって、地域社会で「今までできなかったことができるようになる」ために大切なヒントを毎月ご紹介いたします。

ヒント1 社会貢献する気持ちを自然に引き出す

【ヒント1】

これまでには社会貢献活動に参加していなくても、人の役に立ちたい、地域のために何かしたい、と考えている人はたくさんいます。このような人たちに、足を踏み出していただくことは、とても大切なことです。そのために、好きなこと、得意なことなどを通じた、自然に参加を促す「しかけ」をつくるのが大切です。

また、昔の地域社会では、「顔が見える関係」が、自然に公共の心を育んでいました。今日では、昔のような地域社会はなくなった代わりに、顔見知りの間で、ちょっとしたあいさつなど意識的に声を掛け合うことで、次第に心が通い合うつながりの輪をつくることができます。そのような小さな輪を、地域、職場などでたくさんつくっていくことで、社会貢献する気持ちが自然に育ちます。

【ヒント1の事例】

- ①伊勢湾の漂着ゴミゼロを目指す「22世紀奈佐の浜プロジェクト」(全県) **実施主体** 22世紀 奈佐の浜プロジェクト委員会(3県合同 NPO)
- ②地域の人々でつくる地域の学校「いなべコミュニティスクール」(いなべ市) **実施主体** 特定非営利活動法人いなべこども活動支援センター(NPO)
- ③イベントでのごみナビボランティア「HANABI *きれいなボランティア」(伊勢市) **実施主体** ハローボランティア・ネットワークみえ(NPO)
- ④ごみの減量に多くの町民が参加「生ごみリサイクル思考の会」(東員町) **実施主体** 特定非営利活動法人生ごみリサイクル思考の会(NPO)

引用:「夢をかたちにするまちづくり～「新しい公共」のヒント集～」(三重県・新しい公共円卓会議/2013年3月発行)

活動のぞき見隊

NPO や NPO に関わる活動ってどんなことをしているのでしょうか?その活動現場で活躍するスタッフのある日の一日を紹介します。

今回は、5月12日の母の日に、毎月一回の自己検診と2年に一度のマンモグラフィ検診の大切さを訴えるキャンペーン活動をされていた「あけぼの会 三重支部」支部長の小野さんに密着しました。

あけぼの会は、乳がん体験者の情報交換の場として35年前に発足。全国には32の支部のネットワークがある。三重支部は20年目となり、小野さんは支部長を務めて10年になる。趣味は、音楽鑑賞。

HP <http://www.akebono-net.org/>

連絡先 090-2944-4773 (小野さん)

あけぼの会 三重支部

支部長 小野 節子さん



10:30 キャンペーン準備中



配布用のティッシュ詰め、当日の役割分担の説明をおこなっています

スタッフ、ボランティア含めて約20名が参加しました



11:45 集合写真の撮影

乳がん検診の大切さを説明しながら、「お母さん、乳がんは死なないで!」と書かれたティッシュを配布しました



12:00 キャンペーンスタート!



新メンバーの紹介や会員同士で悩みを相談し合いました

荷物搬入	スタッフ集合	マスコミ3社対応	集合写真の撮影	ティッシュ配布	キャンペーン・スタート!	反省会と交流会	片付け、ふりかえり	解散	家で本部への報告書づくり
9:30	10:30	11:30	11:45	12:00	13:30	15:00	15:30	19:00	20:00

【情報を提供していただく皆様へ】

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mailまたはFaxにて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要事項を入力の上、毎月10日までにお願いします。
- (2) E-mailは件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net Fax 059-222-5971

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保で融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(審査部)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行



三重ラフター(笑い)ヨガクラブ 主宰 加藤照美さん

プロフィール

ラフターヨガ(笑いヨガ) インターナショナル公認笑いヨガティーチャー、
陳式太極拳指導員、日本気功養生学会の代表、豊が丘笑顔寄席代表。
一昨年、太極拳の国際混元大会(北京開催)で銀メダルを獲得。



「ひとりの笑顔は 100 人の笑顔をつくるのよ」—これは 40 数年前の義母の言葉です。義母はいつも笑顔で周りにはたくさんの方がいたんです。他界したときにこの言葉を思い出して改めて感動し、心に響いたことが今の活動につながっています。この言葉をきっかけに「みんなで笑顔になりたい」という想いで、7 年前から地元で「豊が丘笑顔寄席」を開催しています。

笑いヨガを始めたきっかけは、4 年前に知り合いの大学教授の誘いで笑いヨガリーダーの講習を受講したことです。その後、2009 年に公認ティーチャーになりました。笑いヨガは、1995 年インドの Dr. カタリアが「作り笑いも本当の笑いも身体は同じ反応をする」という、科学的根拠に基づいて創案した笑いの体操。グループで笑うふりをする事で自然と本当の笑いになり、楽しく有酸素運動ができストレスレベルも下がり、認知症の予防にもなる笑いのトレーニングです。笑いで脳を活性化させリラックスさせることで免疫力も上がります。

今は笑いヨガを定期的に開催し、もっと広げたいと「笑いヨガリーダー養成講座」も行っています。笑いヨガをして輝く笑顔になって、元気に帰っていく方を見ると、自分が求めている答えは笑いヨガの活動の中にあると実感しています。

東日本大震災で命以外のすべてをなくした仙台のティーチャーの呼びかけで、全国の笑いヨガ仲間たちで笑顔あふれるスマイルブックを出版しました。岩手県の被災地にも送ります。



NPO・ボランティアの私の一冊

みえ県民交流センターの図書・資料コーナー等から、スタッフがおすすめる NPO やボランティアに関するさまざまな書籍類をご紹介します。



『NPO 法人の手引』

1 設立・運営編 2 認定 NPO 法人編

ひょうご中間支援団体ネットワーク著
2013 年 3 月

兵庫県・神戸市 発行

所轄庁が「事務の手引き」といった名称で作成して NPO 法人のみならずには設立申請時等におなじみの冊子です。

大幅に改正になった NPO 法に関するさまざまな事柄を「1 設立・運営編」「2 認定 NPO 法人編」と 2 冊にわけて、兵庫県内の 26 団体で構成される「ひょうご中間支援団体ネットワーク」の 2 年間にわたる議論の中から、使う人の視点に立ち、見やすく、わかりやすく、使いやすい実践的な内容に編集されています。言葉の意味するところや NPO 法の考え方、ちょっとした疑問まで、具体的に説明されているところが嬉しく、なるほどと思ったところです。

とくに「2 認定 NPO 法人編」は、議論の過程で法の解釈や認識に微妙なズレもあったそうですが、認定 NPO 法人と他の法人格との比較表、税制優遇の具体的な控除額の計算比較など例示も豊富で参考になるページ構成がオススメです。【吉島】

認証した特定非営利活動法人

(2013 年 5 月 10 日～2013 年 6 月 9 日認証分)

①認証団体名②法人事務所の所在地③活動分野④認証年月日⑤代表者

①特定非営利活動法人

ヒューマン倶楽部

②伊勢市二保 3 丁目 2 番 68 号

③保健、まちづくり、環境

④ 2013 年 5 月 29 日

⑤理事 田畑 俊昭

①特定非営利活動法人

子どもアイデア楽工

②鈴鹿市東旭が丘 3 丁目 12 番 16 号

③社会教育、まちづくり、観光

の振興、農山漁村・中山間地域、学術、環境、地域安全、人権、子ども、情報化社会、科学技術、経済活動、職業能力

④平成 25 年 6 月 4 日

⑤理事長 山上 敏樹

①特定非営利活動法人

伊勢結人

②多気郡明和町大字坂本 1198 番地 4

③保健、社会教育、国際、職業能力、その他

④平成 25 年 6 月 4 日

⑤理事 東 崇弘

①特定非営利活動法人

三重医療・福祉・介護をつなぐ

円卓の会

②鈴鹿市郡山町 2068 番地の 6

9-18-6

③保健、まちづくり

④平成 25 年 6 月 4 日

⑤理事長 東 宏幸

①特定非営利活動法人

故郷の海を愛する会

②鳥羽市鳥羽 3 丁目 31 番 37 号

③社会教育、学術、環境、国際、子ども、情報化社会、科学技術

④平成 25 年 6 月 7 日

⑤理事 古川 昭一

①特定非営利活動法人

NPO 地球塾

②鈴鹿市須賀 1 丁目 10 番 18 号

③保健、社会教育、まちづくり、学術、環境、国際、子ども

④平成 25 年 6 月 7 日

⑤理事 戸田 豊

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市市民活動センター/四日市大学 (亀山市)亀山市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (志摩市)志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下 JA バンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野])/三重県米町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

東海ろうきん
健全・安心・貢献

JAバンク
三重県下 JA / JA 三重信連



環境にやさしい植物油インキを使用しています。